

乳腺外科

<a. 体制 スタッフ>

1. 高原 祥子(主任部長)
2. 橘 強(副部長) (2022/6月～)
3. 吉本 有希子(医員)

<b. 診療実績>

全身麻酔手術		159
局所麻酔手術		21
乳癌	乳房温存療法	92
乳房温存率(%)		59.4
乳癌	乳房切除術	59
乳癌	乳腺全摘術	4
良性	腫瘍切除	4
乳房再建術		2
センチネルリンパ節生検		116
腋窩リンパ節郭清		20
リンパ節生検他		1
CV ポート		16
術前化学療法後		40
術前内分泌療法後		6
非浸潤癌手術		21
エコーガイド下マンモトーム生検 およびコア針生検		159
ステレオガイド下マンモトーム生 検		9
RRM (リスク低減乳房切除術)		6

<c. 学会・講演・著作その他の研究活動>

【学会】

- 1 高原祥子、藤本優里、吉本有希子
当院における乳癌術前 dose-dense 化学療法の治療効果と安全性の検討
第 122 回日本外科学会定期学術集会 2022/4/14-16 (熊本(Web 参加))
- 2 吉本有希子、小松茅乃、藤本優里、高原祥子
BRCA1/2 変異保持乳癌の多発傾向からみた医学的管理の検討
第 122 回日本外科学会定期学術集会 2022/4/14-16 (熊本(Web 参加))
- 3 藤本優里、吉本有希子、高原 祥子
乳癌術前の BRCA1/2 遺伝学的検査による術式選択への影響と課題について
第 122 回日本外科学会定期学術集会 2022/4/14-16 (熊本(Web 参加))
- 4 高原祥子、小松茅乃、藤本優里、吉本有希子
BRCA1/2 遺伝子検査に関する患者アンケート結果からの課題
第 28 回日本遺伝性腫瘍学会学術集会 2022/6/17-18 (岡山)
- 5 高原祥子、藤本優里、吉本有希子
- 6 当院における PD-L1 抗体検査の現状と甲 PD-L1 抗体併用療法の経験
第 30 回日本乳癌学会学術総会 2022/6/30-7/2 (横浜)
- 7 吉本有希子、小松茅乃、藤本優里、高原 祥子
当院における Multi-gene panel 検査の現状と課題
第 30 回日本乳癌学会学術総会 2022/6/30-7/2 (横浜)
- 8 藤本優里、小松茅乃、吉本有希子、高原 祥子
乳癌術前の BRCA1/2 遺伝学的検査による術式選択への影響と課題について
第 30 回日本乳癌学会学術総会 2022/6/30-7/2 (横浜)
- 9 小松茅乃、吉本有希子、藤本優里、高原祥子
HBOC 診療の地域連携における課題
第 30 回日本乳癌学会学術総会 2022/6/30-7/2 (横浜)
- 10 高原祥子、藤本優里、吉本有希子、橘強
術前化学療法を実施した当院 Triple-negative 乳癌症例の長期成績
第 60 回日本癌治療学会学術集会 2022/10/20-22 (神戸)
- 11 吉本有希子、小松茅乃、藤本優里、高原祥子
当院における Multi-gene panel 検査の現状と課題 日本人類遺伝学会
第 67 回大会 2022/12/14-17 (横浜)
- 12 小松茅乃、藤本優里、高原祥子
リスク低減乳房切除術を受けた卵巣癌患者の気持ちの変容 日本人類遺伝学会
第 67 回大会 2022/12/14-17 (横浜)

- 13 寺下愉加里、橘強、吉本有希子、高原祥子
センチネルリンパ節生検における Medical Imaging Projection System の有用性
第 20 回日本乳癌学会近畿地方会 2022/12/03 (和歌山)

【論文】

(症例報告)

- 1 Aiko Obayashi, ..., Yuri Fujimoto, Yukiko Yoshimoto, Sachiko Takahara.
Non-bacterial Cystitis With Increased Expression of Programmed Cell Death Ligand 1 in the
Urothelium: An Unusual Immune-Related Adverse Event After Atezolizumab Administration
for Metastatic Breast Cancer.
Cureus. 14(5): e25486 doi: 10.7759/cureus.25486. (査読あり)

【研究】

(遺伝医学)

- 1 乳癌患者に対する、研究にて判明した遺伝子変異の結果開示における遺伝カウンセリングのニーズ及び効果に関する調査 (高原祥子、小松茅乃、吉本有希子)
- 2 BRCA 遺伝学的検査に関するデータベースの作成 (高原祥子、小松茅乃、吉本有希子)
- 3 遺伝性乳癌卵巣癌症候群疑い患者に対する BRCA1/2 遺伝子検査関連情報提示後の行動様式とその動機の研究 (高原祥子、小松茅乃、吉本有希子)
- 4 遺伝性腫瘍における医療格差の打開に必要なツールの検討 Ver. 1 (高原祥子、小松茅乃、吉本有希子)
- 5 HBOC 患者に対するリスク低減手術がもたらす心理・身体・社会的変化についての調査 (高原祥子、小松茅乃、吉本有希子)
- 6 家族性乳がん・膵がん患者の膵がん早期発見パイロットプロジェクト (吉本有希子、小松茅乃、高原祥子、八隅秀二郎)
- 7 遺伝性乳癌卵巣癌におけるリスク低減手術の適応と効果解析 (吉本有希子、小松茅乃、高原祥子)
- 8 遺伝性乳癌高リスク患者に適した遺伝子パネル検査の探索 (小松茅乃、吉本有希子、高原祥子)
- 9 ゲノム医療にむけた院内体制づくりに関する研究 (小松茅乃、吉本有希子、高原祥子)

(化学療法)

- 1 エストロゲン受容体陽性 HER2 陰性乳癌に対する S-1 術後療法・長期予後に関する多施設共同観察研究 : POTENT 附随研究 (POTENT-FU)
(高原祥子、吉本有希子)
- 2 乳癌術前化学療法の効果および長期成績からみた臨床的効果予測因子の研究
(高原祥子、吉本有希子)
- 3 トリプルネガティブ乳がんに対するプラチナ製剤の抗腫瘍免疫増強作用に関する観察研究

(高原祥子、吉本有希子)

- 4 HER2 陽性進行再発乳癌に対する T-DXd の治療効果についての検討

(高原祥子、吉本有希子)

- 5 脳転移を有する HER2 陽性乳がんに対するトラスツズマブ デルクステカン治療のレトロスペクティブチャートレビュー研究

(高原祥子、吉本有希子)

(内分泌療法)

- 1 多施設共同研究臨床試験：【KBCRN-B-003】手術可能なホルモン感受性 HER2 陰性原発性 乳癌の術前療法として、ホルモン療法+パルボシクリブとホルモン療法+プラセボを比較する第Ⅲ相ランダム化二重盲検比較試験

(高原祥子、吉本有希子)

- 2 ER 陽性転移乳癌におけるアベマシクリブの効果予測並びに腸管毒性予測因子を探索する臨床研究

(吉本有希子、高原祥子)

- 3 アロマターゼ阻害薬 (AI) 内服中のホルモン陽性閉経後乳癌患者における骨代謝関連因子とビスホスホネート製剤に対する治療反応性に関する探索研究

(吉本有希子、高原祥子)

(その他)

- 1 乳がん微小環境形成に関わる分子生物学的機序の生体試料を用いた探索研究

(高原祥子、吉本有希子)

- 2 乳癌におけるセンチネルリンパ節生検の有用性とその予後因子の検討

(吉本有希子、高原祥子)

- 3 ICG を用いた乳癌腋窩郭清における上肢リンパ管温存に関する研究

(吉本有希子、高原祥子)

- 4 乳癌術前の BRCA1/2 遺伝学的検査による術式選択への影響についての検討

(吉本有希子、高原祥子)

【著書】

- 1 高原祥子

第 31 章 特殊な乳癌の治療 1. 小葉癌の特性と治療乳癌診療 state of the art 科学に基づく最新診療

医歯薬出版株式会社 Page618-621 : 2022 年 9 月発行